

特別賞

(アーバンリフレッシュ賞)

■大町通歩行者専用道路整備事業 (表彰対象者: 旭川市建設局)



カラー舗装(イエロー)の自転車道は、冬期には歩くスキーコースとしても利用される

北海道の四季を代表する花木の緑豊かな散歩道



事業のあらまし

この事業は、昭和53年に廃止になった旧国鉄大町岐線跡地を利用した歩行者専用道路である。沿線には、保育園、小学校、大学、地域公民館及び既存の木材関係事務所が残存しているが、近年これらの事業所が減少の傾向にあり、地区の性格も変りつつある。この地域において、歩行者、自転車の安全確保と緑と潤いのあるオープンスペースを確保するため、事業を実施したものである。

- ・延長 1,170m
- ・幅員 10.7~48.3m
- ・事業費 858百万円



近文貨物支線の廃止に伴い、跡地を歩行者、自転車道として整備した。周囲は大学、小学校のほか、木工場などがある。

見晴らしの丘の滝口から小川をイメージした100mのせせらぎ水路があり、子供達の水遊びの場となっている。

北の さんぽみち



ジョギングロードの指定を受けた歩行者道



受賞の理由

快適な歩行、ジョギングができるよう歩道路面にソフト舗装を使用したり、広場部分にベンチ、自転車置場を設けるなど、利用者がゆっくり休憩できるような配慮がなされている。また、広場の一角に身障者にも使いやすい「さわやかトイレ」を設けるなどの工夫がなされているほか、清掃等に地元の協力を得るなど地域に密着した街路であり、都市の活性化につながるものであることが総合的に評価された。